

交流

- ・伊豆高原きらめき 様
 - ・散髪ボランティア 井石様 御一家
 - ・ピアノ講師 安永 多嘉子 様
 - ・グループホーム すかい 様
 - ・いるか塾講師 大石 誠 様
 - ・ボランティア 熊崎 英子 様
 - ・学習ボランティア 高橋 様、紀藤 様
- ※記事にある交流は割愛させて頂きました。



按針祭

8月10日(土)に伊東市内のお祭り、按針祭に行きました。いくつかのグループにわかれて出店を周り、お祭りの雰囲気を楽しみました。暑い中でのお祭りでしたが、子どもたちは光るジュースやかき氷を購入し、涼を取っていました。広場では的当てもあり、男の子を中心に熱中していました。他にもポテトやリンゴ飴、ボールすくいなどの出店があり、それぞれお祭りを楽しんでいました。

児童指導員
栗原 樹生

寄付

- ・株式会社 WHITEFOX 中村 和久 様
- ・下田ダイバーズ 様
- ・熊崎 英子 様
- ・原 愛子 様
- ・菱田 光彦 様
- ・渡瀬 浩 様
- ・齊藤 力 様
- ・清水 千春 様
- ・鈴木 幸江 様
- ・小野田 孝男 様
- ・沼田 美智子 様
- ・瀬川 さき子 様
- ・望月 美宏 様

苦情解決実施状況

平成30年9月1日～平成31年3月31日
 <苦情内容 保護者からの苦情として>
 ①授業参観へ行くことを学園へ連絡したら児童相談所へ確認すると言われた。②授業参観後の面談でこれ以上成績が落ちると塾へ行かせなくてはならないと言われた。③子ども宛ての荷物を送ったが5日経過しているのに渡されていない。
 <解決結果>
 保護者が授業参観に来園した際、施設長からひとつずつ確認しながら謝罪した。子どもと離れているため心配になる。意見を伝えることも多いが丁寧に対応してほしいと意見をいただき、各職員へも確認し今後気をつけていくように周知しました。
 苦情解決の詳細については、静岡県済生会ホームページをご覧ください。
<http://www.siz-saiseikai.jp/>

施設長
竹居 昭子

編集後記

早いもので、今年も残すところあと2カ月となりました。寒さも日に日に増しており、いよいよ冬の到来を感じます。寒さに負けず、1日1日を子どもたちと大切に過ごし、一緒に元気いっぱい遊んでいきたいと思ひます。

保育士
綿貫 ころろ

お知らせ

帰省期間
 11月 1日(金)～11月 4日(月)
 12月20日(金)～ 1月 5日(日)
 2月21日(金)～ 2月24日(月)
 帰省につきましては児童相談所の許可のもと、各御家庭へご連絡しておりますので、宜しくお願い致します。12月の帰省日につきましては各学校の終業式が異なるため、詳しくは児童相談所または当園へお問い合わせ下さい。

連絡事項	
身長	cm
体重	kg

学園だより 令和元年度 秋号 第553号

★夏祭り THE FINAL

例年よりも1週間ほど早い8月18日に川奈臨海学園のグラウンドにて夏祭り THE FINAL を行ないました。天候にも恵まれ、晴天の中で開催することができました。多くの方にご来園頂き、とても賑やかな夏祭りとなりました。
 子どもたちは浴衣や甚平に身を包み、模擬店を回ったり、盆踊りの『川奈大漁節』『パプリカ』を踊ったりと夏祭りを思い思いに楽しみました。また学園チアダンス部も踊りを披露し、大いに盛り上げてくれました。催し物ではラムネ早飲みクイズ大会を行い、豪華賞品を求めて白熱した戦いが繰り広げられました。

THE FINAL

今年度もご協力頂いたボランティアの方々、地域の方々、碧の園様、参加して頂いた皆様に、職員一同心より感謝申し上げます。こういう形での夏祭りは今年度で最後となりますが、今後もご支援の程、よろしくお願い致します。



児童指導員 寺川 信晴



開園記念式典

今年川奈臨海学園は開園64周年を迎え、9月28日に伊東市内のダンコーエンボウル・ル・オールにて盛大に記念式典及び会食会を行いました。施設長からの挨拶の後、乾杯をして会食会となりました。子どもたちがおめかしをして、たくさんのお料理に大喜びする姿は微笑ましく感じられました。子どもたちは最後までお腹一杯にお料理を頂きました。式典の会場も出されたお料理も素晴らしく、厳かなながらも笑い声が飛び交う楽しいひとときを過ごす事ができました。

児童福祉法の改正に基づく、新しい社会的養育ビジョンを踏まえ、家庭的養護に向けて推進計画の策定を行うところです。施設の形態を小規模化し、できるだけ家庭に近い環境で子どもたちを支援する体制が求められています。築47年の大舎制の建物を建て替えて、国の求めている児童養護施設となるよう計画中です。済生会の中で唯一の児童養護施設として、64年の歴史を大切に、これからも子どもたちの最善の利益のため、安心して暮らすことができる施設を目指します。

Happy Anniversary 64th



児童指導員 鈴木 一大

